

アイ総合技術株

# 県内コンサル業界初 橋梁点検車を導入

## メンテナンス事業に迅速対応を図る



橋梁点検車を導入したアイ総合技術株  
(右から2番目が野口社長)

佐世保市に本社を置く、九州内でも珍しいアイ総合技術株(野口俊一代表取締役)は27日、橋梁点検車の導入に伴い藤山神社にて安全祈願祭を行った。橋梁点検車を自社で持つのは、県内コンサルタント業界の中で逸早く、九州内でも珍しいという。

昨年7月、国土交通省が省令を改正し、全ての道路管理者に対して、トンネル・橋梁など5年に1回の近接目視が義務付けられた。アイ総合技術株では橋

梁点検の場合、これまで点検車をレンタルして対応してきた。しかし、維持管理業務が多くなる中、橋梁点検車が必要となり、作業がままならなくなってきた。そこで同社では、橋梁点検車(BT-200)を導入し、これまで以上にメンテナンス事業を積極的に取り組んでいく準備を整えた。橋梁点検車は、アームが2段階に曲がり、高架下約1・5車線分を近接目視で確認することができる。これまでにもトンネル・橋梁の点検業務や、それに伴う補修設計など、多くの実績を残す

梁点検の場合、これまで点検車をレンタルして対応してきた。しかし、維持管理業務が多くなる中、橋梁点検車が必要となり、作業がままならなくなってきた。そこで同社では、橋梁点検車(BT-200)を導入し、これまで以上にメンテナンス事業を積極的に取り組んでいく準備を整えた。橋梁点検車は、アームが2段階に曲がり、高架下約1・5車線分を近接目視で確認することができる。これまでにもトンネル・橋梁の点検業務や、それに伴う補修設計など、多くの実績を残す

同社では、今まで以上に技術力向上を目指し、点検調査機材などを充実させ、インフラメンテナンスの強化を図ることを目的としている。

弊紙取材に応えた野口社長は「自前で橋梁点検車を持つことで、メンテナンス事業に迅速に対応することができ、弊社では、補修設計を得意としているので、点検をしたうえで補修・補強をスムーズに行えるようにしていきたい」と話し、「今後も、さらなる技術の向上に努め、点検保守部門では県下一と言われるよう日々邁進する」と意気込んだ。



安全祈願祭のようす

## アイ総合技術株

### 県内コンサル業界初 橋梁点検車を導入

#### メンテナンス事業に迅速対応を図る



橋梁点検車を導入したアイ総合技術株（右から2番目が野口社長）



安全祈願祭のようす

佐世保市に本社を置くアイ総合技術株(野口俊一代表取締役)は27日、橋梁点検車の導入に伴い藤山神社にて安全祈願祭を行った。橋梁点検車を自社で持つのは、県内コンサルタント業界の中で逸早く、九州内でも珍しいという。

昨年7月、国土交通省が省令を改正し、全ての道路管理者に対して、トンネル・橋梁など5年に1回の近接目視が義務付けられた。アイ総合技術株では橋梁点検の場合、これまで点検車をレンタルして対応してきた。しかし、維持管理業務が多くなる中、橋梁点検車がひっ迫し、作業がままならなく

なっている。

そこで同社では、橋梁点検車(BT-200)を導入し、これまで以上にメンテナンス事業を積極的に取り組んでいく準備を整えた。橋梁点検車は、アームが2段階に曲がり、高架下約1・5車線分

を近接目視で確認することができる。これまでもトンネル・橋梁の点検業務や、それに伴う補修設計など、多くの実績を残す同社では、今まで以上に技術力向上を目指し、点検調査機材などを充実させ、インフラメンテナンスの強化を図ることを目的としている。

弊紙取材に応えた野口社長は「自前で橋梁点検車を持つことで、メンテナンス事業に迅速に対応することができる。弊社では、補修設計を得意としているので、点検をしたうえで補修・補強をスムーズに行えるようにしていきたい」と話し、「今後も、さらなる技術の向上に努め、点検保守部門では県下一と言われるよう日々邁進する」と意気込んだ。

(平成27年4月29日付け)

印刷する

---

Copyright (C) kensetsu-news All rights reserved.